

市民運動の政治パワーを強めるための新シリーズ
『オルタナティブな日本を目指して』第2回

中野晃一氏が語る

(もう一つの日本)

「オルタナティブ日本の政治と政策」

—日米関係、東アジア問題を中心に—



安倍自民党の都議選惨敗を受けて、新たな政権は政治経済のすべての分野で隷属関係にある米国との関係をどのように改善・転換すればよいのか、また今後の日本は東アジアでどうあるべきかについての講演とディスカッションの機会を設けました。会場の収容能力の関係で予約優先としますが、事前に「日米間の政治的諸問題」に関するご質問も受け付けますので奮ってご参加ください。

- 日 時 : 7月25日(火) 18:00~21:00(開場・受付は17:30より開始)
- 場 所 : スペースたんぽぽ (水道橋駅西口から5分)
- 内 容 : 中野晃一氏のお話とディスカッション
- 参加費 : 800円(学生400円)
- 主 催 : たんぽぽ舎 (千代田区三崎町2-6-2 ダイナミックビル4F)
- 予約先 : Email:nonukes@tanpoposya.net /電話:03-3238-9035

中野先生の18時からの参加が可能になりました。19時からの上記講演の前に別途、近著「つながり、変える私たちの立憲政治」(大月書店)にある“新たなリベラル政党と共産党との連合”について伺い、「ポスト安倍」に対してわれわれは何を準備し、どう闘うべきかについて意見交換します。

中野晃一氏:プロフィール

上智大学国際教養学部・学部長。専門は政治学。近著:『つながり、変える私たちの立憲政治』(大月書店)、『右傾化する日本政治』(岩波新書)、『集団的自衛権の何が問題かー解釈改憲批判』(共著・岩波書店)、『徹底検証安倍政治』(編著・岩波書店)等

※ご質問のある方は、7月22日までにお一人1質問のみ限定 & 説明文100字以内で、田中一郎宛 ichirouchan@withe.ne.jp にメールをお送り下さい。

